

# 令和2年度事業報告

中国情報通信懇談会は、情報通信に関する調査、研究、情報交換等を通じて、中国地方における情報通信の普及、発展に資するとともに、高度情報化に対応した地域づくりに寄与することを目的に活動しています。

令和2年度は、第35回総会において決定された事業計画に基づき、Society5.0を推進するとともに、2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を踏まえ、安心して暮らせる地域づくりと地域課題解決に資することを目的として以下の事業を実施しました。

## 1 中国情報通信懇談会第35回総会・記念講演会

### (1) 総会

新型コロナウイルス感染症による社会状況を考慮し、令和2年5月22日(金)から29日(金)の期間において、メール審議により開催しました。

### (2) 記念講演会

新型コロナウイルス感染症による社会状況を考慮し、中止としました。

## 2 会員に対する情報提供

### (1) ホームページの活用等

懇談会主催の各種イベントの開催案内や開催報告等について、ホームページに掲載し、情報発信に努めました。

### (2) C-LINEの発行

会員向けメールマガジン(C-LINE)は、懇談会主催の講演会・セミナーや会員からの情報提供、情報通信に関する最新の政策動向等を掲載し、電子メールにより41回発行しました。

## 3 普及・啓発活動

### (1) 懇談会事業

防災・減災への取組、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けたサイバーセキュリティ対策、地域社会の発展、オープンデータの推進、地域IoT実装推進など重点的かつ部会横断的に取り組む政策テーマを選定し、以下のセミナー等を開催しました。

なお、運営にあたっては、関係団体や会員の協力を得るなど経費の削減に努めました。

	月日	行事名	開催地 開催方法	参加者数	番号
1	5月22日～ 5月29日	中国情報通信懇談会第35回総会	メール審議		懇談会-01

2	7月3日	省庁連携「地域 ICT 支援事業」 オンライン説明会	オンライン	112名	懇談会-02
3	10月2日	災害情報伝達に関するセミナー (※1)	オンライン	79名	懇談会-03
4	10月9日	「中国地域サイバーセキュリティ 連絡会」設立記念オンライン講演会	広島市 (オンライン併用)	会場：28名 オンライン：105名	懇談会-04
5	10月30日	令和2年度「地方公共団体への ICT 導入事例紹介セミナー」	オンライン	79名	懇談会-05
6	11月5日	働き方改革セミナー	オンライン	90名	懇談会-06
7	11月11日	サイバーインシデント対応勉強会	広島市	31名	懇談会-07
8	12月11日	令和2年度中国地域オープンデー タ利活用ラウンドテーブル	広島市 (オンライン併用)	会場：16名 オンライン：10名	懇談会-08
9	12月17日 12月21日	サイバーインシデント演習 in 岡山 /in 米子	岡山市 米子市	18名(岡山会場) 11名(米子会場)	懇談会-09
10	1月20日	基礎から学ぶ IoT セミナー in 山口	オンライン	17名	懇談会-10
11	2月16日	防災・減災に関するセミナー (※2)	オンライン	149名	懇談会-11
12	2月25日	サイバーインシデント対応勉強会 in 山口	山口市 (オンライン併用)	会場：13名 オンライン：12名	懇談会-12

※1 情報通信月間行事として開催

※2 電波利用促進部会及び放送部会と協力して実施

## (2) 支援事業等

中国地域における ICT の普及促進や地域情報化に寄与する会員の以下の活動に対し、活動費の一部を支援しました。

	月日	行事名	開催地 開催方法	参加者数	番号
1	7月29日 10月8日	令和2年度電子自治体推進セミナー	オンライン	27名 20名	支援-01
2	11月25日～ 11月27日	情報化シンポジウム '20	オンライン	●基調講演1講演 100名 ●特別講演2講演 220名 ●講演8講演 693名 ●第24回HiBiS インターネットビ ジネスフォー2020 90名	支援-02

3	11月26日	「おokayama IT経営力大賞」記念 フォーラム	岡山市	103名	支援-03
4	11月27日	ICT研修・セミナー	オンライン	24名	支援-04
5	1月13日 ～1月14日	Web×IoTメイカーズチャレンジ 2020-21 in 鳥取	鳥取市 オンライン	16名	支援-05

### (3) 後援事業

開催主旨に賛同した以下の事業を後援しました。

	月日	行事名	開催地 開催方法	参加者数	番号
1	7月30日	IPv6セミナー2020 Summer	オンライン	106名	後援-01
2	11月26日	2020岡山情報化セミナー	岡山市 (オンライン 併用)	会場:103名 オンライン:52名	後援-02
3	12月9日	令和2年度医療分野における電波の安全性に 関する説明会	広島市 (オンライン 併用)	会場:25名 オンライン:70名	後援-03
4	12月17日	Ruby World Conference 2020	オンライン	475名	後援-04
5	2月26日	IPv6セミナー2021 Winter	オンライン	76名	後援-05
6	3月2日	電波の安全性に関する説明会	オンライン	54名	後援-06

## 4 部会活動

### (1) 地域情報化・コンテンツ部会

#### ① 目的

中国地域における地域情報化の動向、情報化の在り方及びデジタルコンテンツの流通促進等について調査研究をするとともに、地域情報化・コンテンツビジネスの促進などに関する情報提供を通じて、地域情報化の推進、コンテンツ流通の促進に寄与することを目的としています。

#### ② 部会の構成

部会長：島根大学法文学部 教授 野田 哲夫

幹事：6名 事務局：総務省中国総合通信局 情報通信部情報通信振興課

#### ③ 活動の概要

ICT利活用の普及促進や地域情報化・コンテンツ流通を促進するため、以下の6事業を実施しました。

また、地域IoT実装の推進を図るため、会員の方々あてICT/IoTを活用したソリューションを募集し、12会員から、11分野99件のソリューションの提案があり、懇談会ホームページに掲載するとともに、総務省中国総合通信局の協力を得て、中国地域の地方公共団体に情報提供しました。

	月日	行事名	開催地 開催方法	参加者数	番号
1	12月21日	地域における人材育成のための出前講座 (熊野町職員を対象)	オンライン	29名	地コ-01
2	1月13日	地域における人材育成のための出前講座 (三次市職員を対象)	オンライン	32名	地コ-02
3	2月1日	地域情報化相談会	オンライン	34名	地コ-03
4	2月10日	ICTソリューションセミナー	オンライン	68名	地コ-04
5	2月17日	地域における人材育成のための出前講座 (日吉津村職員を対象)	オンライン	23名	地コ-05
6	2月10日～ 3月3日	コンテンツ海外展開セミナー (期間を定めたYouTube配信)	オンライン	総視聴数 647回	地コ-06

### (2) 電波利用促進部会

#### ① 目的

中国地域における電波利用の在り方、普及促進並びに新たな電波利用システムの開発などについて調査研究、情報交換などを行うことにより、地域の情報化に寄与することを目的としています。

#### ② 部会の構成

部会長：広島国際大学総合リハビリテーション学部 教授 齋 礼

幹事：5名、部会顧問：1名 事務局：総務省中国総合通信局 無線通信部電波利用企画課

#### ③ 活動の概要

情報通信及び電波を利用した情報通信技術に関する事業として、以下の2事業を実施しまし

た。

	月日	行事名	開催地 開催方法	参加者数	番号
1	10月27日	5G利活用セミナー(※1)	広島市 (オンライン併用)	会場:34名 オンライン:112名	電波-01
2	2月16日	防災・減災に関するセミナー(※2)	オンライン	149名	電波-02

※1 情報通信月間行事として開催

※2 他の部会と合同行事

### (3) 放送部会

#### ① 目的

放送分野におけるビジネスやサービス、技術等の動向についての情報交換等を通じて、地域社会と放送との関わり、放送メディアの利活用方策、放送の果たす役割などについて考え、中国地域における放送メディアの普及・促進に寄与することを目的としています。

#### ② 部会の構成

部会長：安田女子大学 学長補佐 家政学部 造形デザイン学科 造形デザイン学科長  
教授 染岡 慎一

幹事：7名 事務局：総務省中国総合通信局 放送部放送課

#### ③ 活動の概要

中国地方における放送の普及・発展に寄与するため、懇談会会員のほか、放送関係者及び一般の方々などを対象として、以下の4事業を実施しました。

	月日	行事名	開催地 開催方法	参加者数	番号
1	11月2日	放送セミナー2020 in岡山	オンライン	51名	放送-01
2	2月3日	放送と通信の連携に関わる講演会	オンライン	151名	放送-02
3	2月16日	防災・減災に関するセミナー(※)	オンライン	149名	放送-03
4	3月26日	「臨時災害放送局の高度利用に関する調査検討」公開試験	広島市	63名	放送-04

※ 他の部会と合同行事

### (4) 電波の日・情報通信月間推進部会

#### ① 目的

令和2年度電波の日・情報通信月間の記念式典を開催するとともに、「電波の日・情報通信月間」の意義等について広報活動を通じて広く国民に周知することを目的としています。

#### ② 部会の構成

部会長：株式会社テレビ新広島

役員待遇 経営推進本部副本部長 経営推進局長 井上 計介

幹事：21名 事務局：総務省中国総合通信局 総務部総務課企画広報室

#### ③ 活動の概要

次の事業について総務省中国総合通信局と協力して実施しました。

	月 日	行 事 名	開催地
1	5月15日～ 6月15日	ポスター掲示等各種周知広報活動 報道発表（式典開催及び表彰関係）※5月29日	中国地方各地

※情報通信月間行事(令和2年5月15日～6月15日)として開催

なお、電波の日・情報通信月間記念式典及び記念講演会は、新型コロナウイルス感染症による社会状況を考慮し、中止しました。

## 5 組織運営等

### (1) 顧問等会議

令和3年2月4日にWeb会議システムを用いたオンラインにより開催し、最新の政策動向や会員ニーズに関するご意見をいただきました。

### (2) 運営委員会

第1回 令和2年4月22日から4月24日までの期間でメール審議により開催し、第35回総会の開催方法の変更等について審議しました。

第2回 令和2年8月7日にWeb会議システムを併用のうえ総務省中国総合通信局において開催し、令和2年度事業の具体的化等について審議しました。

第3回 令和3年3月25日にWeb会議システムを用いたオンラインで開催し、令和2年度事業報告、決算報告、令和3年度事業計画案及び予算案等について審議しました。

### (3) 新規会員の獲得

地方公共団体の加入率の向上や最近のICTトレンドを踏まえ、会員拡大に向けて加入促進に努めました。(令和3年3月末現在：地方公共団体は95団体(加入率84.8%)、企業は138社)

## 6 この一年のトピックス

中国情報通信懇談会が令和2年度に実施した取り組みの一部をトピックとして紹介します。

### (1) 省庁連携「地域 ICT 支援事業」オンライン説明会(7月3日開催)

国の地方行政機関である中国総合通信局、中国経済産業局、中国運輸局及び広島労働局などと共催で、省庁連携によるウィズコロナ・アフターコロナを見据えた活力ある地域社会の再生を後押しするべく、地方公共団体、経済団体、企業等を対象に、各省庁が所管する ICT を活用した地域支援事業等について紹介しました。なお、本説明会は、中国情報通信懇談会が実施したオンラインによるイベントとしては、初の試みとなりました。



説明の様子



配信会場の様子

### (2) 中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブル (12月11日開催)

中国地域におけるオープンデータの利活用を推進し、地域課題の解決を目指すため、産学官が連携し、「中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブル」を令和元年6月に設置し、今回は、第5回（総会）会合として開催しました。

本ラウンドテーブルでは、中国総合通信局及び広島市からオープンデータ推進のための取組が紹介された後、相原運営委員長がコーディネーターとなり中国地域の5県及び2政令市からオープンデータ推進にあたっての課題等について意見交換や報告を受け、最後に来年度の開催計画を確認しました。

なお、開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、Web 会議システムを併用した開催となり、参加者の半数程度は、オンラインによる参加となりました。



会合の様子

### (3) 地域情報化相談会 (2月1日開催)

中国地域の地方公共団体職員が、中国地域に拠点を置き活動している地域情報化アドバイザーに対し、ICTに関する悩みを相談する場として相談会を開催しました。

当日は、地方公共団体から提出のあった「地域ビジネス」「オープンデータ」「防災」「教育」に関する相談事項に対し、専門分野を有する地域情報化アドバイザーがアドバイスしました。

なお、開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮のうえ Web 会議システム (Zoom) と YouTube を併用して開催し、傍聴のみも含め 16 団体からの参加がありました。



**「地域情報化相談会」を開催**  
～ICTに関する自治体のお悩みをご相談ください～

中国地域の地方公共団体職員が、中国地域に拠点を置き活動している地域情報化アドバイザーに対し、ICTに関する悩みを相談する場として相談会を開催します。  
当日は、参加者からあらかじめ提出いただいた「地域ビジネス」「オープンデータ」「防災」「教育」に関する相談事項に対し、担当アドバイザーが対応します。

**開催日時** 令和3年 2月 1日 (月)  
14:00 ～ 15:30 (13:30からログイン可能)

**開催方法** Zoom ウェビナーによるオンライン開催  
\*Zoomのインストールと参加設定は別途、ご準備の必要があります。

**プログラム**

14:00～	開会挨拶	中国情報通信懇談会 地域情報化コンソシアム 部会長 鳥取大学法文学部 教授 野田 哲夫
14:03～	自己紹介	各アドバイザーから専門分野、活動状況などについて説明
14:05～	15分	
14:15～	15分	テーマ1: 地域ビジネス (ICT活用による地域産業の活性化など) 担当: 鳥取大学法文学部 教授 野田 哲夫 氏
14:35～	15分	テーマ2: オープンデータ 担当: 一般社団法人データリドル 理事 大島 正典 氏
14:57～	15分	テーマ3: 防災 (ICT活用による防災対応など) 担当: 大阪経済大学 客員教授/キッズサイ心理士 渡辺 真輔 氏
15:27～	15分	テーマ4: 教育 (教育の情報化、情報教育など) 担当: 広島大学大学院教育研究科 教授 渡辺 健次 氏
15:30～	閉会挨拶	中国総合通信局 情報連携部長 竹下 文人

**参加申込要項**  
別添の「参加申込書」に自治体名、連絡事項を記入の上「地域情報化相談会 参加希望」とした電子メールに添付申込書を送付してください。詳細、セミナー及びYouTubeの参加方法を告知いたします。

**申し込み期間** 1月15日(金)17時迄

**申し込みアドレス** [chugoku-shinkokai@mi.soumu.go.jp](mailto:chugoku-shinkokai@mi.soumu.go.jp)

中国総合通信局、中国情報通信懇談会  
主催 中国総合通信局、中国情報通信懇談会  
問い合わせ先: 総務省中国総合通信局 情報連携部長 TEL: 082-222-3413

周知用イベントチラシ

### (4) ICT ソリューションセミナー (2月10日開催)

中国情報通信懇談会会員が有するウィズコロナ・アフターコロナを見据えた新しい生活様式に有効な ICT ソリューションを一般の方々に紹介するイベントを開催しました。

当日は、(株)日本マイクロシステム、三井住友海上火災保険(株)、ネットワンシステムズ(株)、総務省中国総合通信局の担当者が、それぞれ自社の持つ ICT ソリューションなどをプレゼンテーションしました。

なお、Web 会議システム (Zoom) と YouTube を併用して開催したことから、遠方からも多数の参加があり、中国情報通信懇談会の会員メリットを感じていただける有益なイベントとなりました。



中国情報通信懇談会では、「新しい日常」におけるICTソリューションや利活用の取組を紹介するセミナーを開催します。

**★プログラム★**

**社内アプリケーション**  
スマホとパソコンおよび管理サーバー(クラウド)を活用した、人の動きと作業内容の管理、各種データ取組  
株式会社日本マイクロシステム ソフト開発課 小笠 皓一 氏  
池口 花緒 氏

**サイバー対策の加入状況と対策**  
三井住友海上火災保険株式会社  
広島支店法人営業第一課 中村 匡伸 氏

**ネットワンシステムズ株式会社** カスタマーサービス本部  
コンサルティングサービス部 尾形 鏡治 氏  
(総務省 地域情報化アドバイザー、テレワークマネージャー)

総務省中国総合通信局  
情報連携部長 竹下 文人

**ICTソリューションセミナー**  
ニューノーマル時代のICT利活用  
2月10日(水) 14:00～16:00

周知用イベントチラシ



## 7 その他

### (1) 表彰

第35回総会において、懇談会事業への功績が認められた次の2個人、1団体を表彰しました。

被表彰者（敬称略）
【個人】 力石 真（広島大学 大学院 先進理工系科学研究科 准教授）
【個人】 菊井 玄一郎（岡山県立大学 情報工学部 情報システム工学科 教授(注)） (注)表彰時の役職は以下のとおり 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構農業情報研究センター 農業 AI 研究推進室 多変量解析チーム長
【団体】 一般社団法人データクレイドル（代表理事 新免 國夫）